

# Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



ホームページ

2023.12.22

No.77



Twitter

## 2024年3月ダイヤ改正、現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた統括センター設置および武蔵野線・京葉線の乗務員基地再編について提案を受ける！！

### 【実施内容】

#### ■輸送改善概要

##### ①特急列車

- ・富士回遊 15・32 号を増発
- ・成田エクスプレス 3・7・50・52 号の中央線への直通を取りやめ新宿発着に変更

##### ②中央快速線

- ・東京～大月間直通運転拡大(デertime 5 往復)

##### ③中央列車線

- ・夜間時間帯 小淵沢～富士見間の運転間隔調整

##### ④青梅・五日市線

- ・夕夜間時間帯 立川～武蔵五日市間直通列車の運転時間拡大

##### ⑤八高線

- ・オフピーク時間帯(9 時台)に上り八王子行き列車を増発

#### ■現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた統括センターの設置について

- ・立川統括センターの設置
- ・豊田統括センターの設置および日野駅直営化による体制見直し
- ・八王子統括センターの設置

#### ■武蔵野線・京葉線の乗務員基地再編について

- ・武蔵野運輸区の設置

#### ■その他

- ・副長の役割を見直す
- ・大月営業統括センターにおける分割・併合作業を見直す

### 【特徴点】

- ・武蔵野運輸区設置に伴い、東所沢駅各詰所は廃止とする。運輸区が駅から近い為、行路的に戻れるように検討している。休憩できるスペースは確保している。
- ・全体的に日勤が減っている。育介 A で乗れる短時間行路が増。行路内に「その他時間」があるのは甲府(車検)立川運転区(青梅駅での作業)の 2 つの職場である。
- ・波動要員については、現行の担当で変更なし。
- ・大月直通を増やした理由として、着席サービス、今後のグリーン車導入、インバウンドの対応の為。
- ・大月駅での分併について、現行の1455M・1456M での乗務員による作業が発生する。内容的には、駅が行っている合図、車検を車掌が行う。運転士については分割・併合時の確認作業を行っていただく。それに向けての訓練を開始していく。
- ・日野駅直営化の目的について、エルダー社員や、グループ会社の要員状況をみて本体に戻す。
- ・副長の役割を見直すことについて、統括センターに伴い担う業務を増やしていく。イメージとしては甲府統括センターのように柔軟にしていく。
- ・むさしの号については、本数は変わらず担当も現行通りである。
- ・提案前にプレス発表することについては、本社の方向性があり、声があることは承る。